



### 触らない

人の手の油には作品を傷める成分が含まれています。長い時間が経過すると貴重な資料が傷みます。ガラスケースに触るのも鑑賞の妨げとなるため、やめて下さい。



### フラッシュ撮影禁止

強い光を当てると、時間の経過と共に色が薄くなったり、変色します。また他の観覧者の妨げにもなります。三脚の使用もやめて下さい。撮影する際はフラッシュ禁止操作をして下さい。わからない時は事務室にお尋ね下さい。



### 飲食しない

飲み物や食べ物がついて大切な資料を汚す危険があります。また床にこぼすと滑りやすくなったり、虫が寄ってきたり、靴について汚れを広げる恐れもあります。あめやガムを口に含んでの鑑賞もやめて下さい。飲みかけの飲み物など、処分に困ったら事務室に声をかけて下さい。



### ペンを使わない

ペンのインクが資料に付着したり、シャーペンの芯が飛ぶと資料を傷つけます。展示室ではえんぴつを使用して下さい。持ってない人は事務室に声を掛けて下さい。お貸します。



### 携帯電話は使わない

携帯電話で話したり、メールなどをしていると、展示資料にぶつかったり、他の観覧者の迷惑になります。館内ではマナーモードに設定して下さい。



### 走らない

博物館の中では、走ったり、大きな声で話したりしないようにお願いします。展示資料にぶつかって壊したり、他の観覧者の迷惑になります。静かに鑑賞して下さい。



### 禁煙

煙の粒子が資料につくと時間の経過と共に資料等の表面を変色させてしまいます。また博物館は火気厳禁です。建物内での喫煙は絶対やめて下さい。



### ペットは連れ込まない

ペットの足が汚れていたり、虫がついていると資料に被害が生じます。またおしっこをしたり、吠えたり、噛んだりすると他の観覧者に迷惑がかかります。



### 傘は持ち込まない

傘が資料やケース等にあたると、破損する可能性があります。他の観覧者にあたっても迷惑です。また濡れた傘は床が滑りやすく危険です。更に湿度が変化するため、資料に悪影響を与えます。玄関の傘立てに置いてから見学して下さい。

### その他にも・・・

博物館はみんなで楽しむ場所です。他の観覧者に迷惑にならないよう注意して鑑賞して下さい。大声で話したり、騒いだり、ガラスケースを机のかわりに使用することはやめて下さい。大きい荷物を持って鑑賞するのも、危ないのでロッカーに入れて下さい。